

4 婚姻

平成 27 年の婚姻件数は 2,931 組で、前年の 3,022 組から 91 組減少した。婚姻率（人口千対）は 4.3 で、前年の 4.4 を 0.1 下回った。

婚姻率の年次推移をみると、第 1 次婚姻ブームである昭和 22、23 年は高かったものの、以後急激に低下していった。その後わずかに増加に転じ、昭和 33 年には 7.9 まで回復した。また、戦後のベビーブームに生まれた子供が適齢期に達した昭和 46 年には再び 7.5 まで上昇したが、その後は年々低下し、平成元年には 4.4 を記録した。平成元年以降はほぼ横ばいに推移していたが、平成 20 年には過去最低の 4.3 となった(図 8)。

平均初婚年齢は夫が 30.4 歳、妻が 29.1 歳であり、晩婚化が進行している（表 7）。

図 8 婚姻率の年次推移

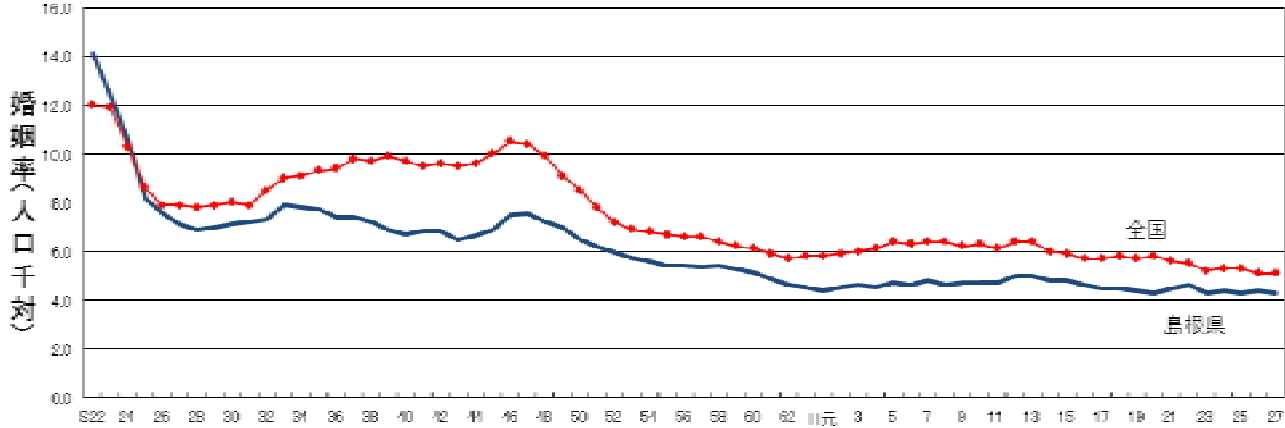


表 7 平均初婚年齢の年次推移

	夫		妻	
	島根県	全国	島根県	全国
昭和40	27.3	27.2	24.5	24.5
45	26.8	26.9	24.1	24.2
50	26.8	27.0	24.5	24.7
55	27.6	27.8	25.0	25.2
60	28.1	28.2	25.3	25.5
平成2	28.4	28.4	25.7	25.9
7	28.4	28.5	25.9	26.3
12	28.3	28.8	26.6	27.0
17	29.1	29.8	27.4	28.0
18	29.5	30.0	27.5	28.2
19	29.5	30.1	27.8	28.3
20	29.8	30.2	27.9	28.5
21	29.8	30.4	28.1	28.6
22	30.0	30.5	28.4	28.8
23	30.3	30.7	28.5	29.0
24	30.4	30.8	28.6	29.2
25	30.5	30.9	29.0	29.3
26	30.7	31.1	28.9	29.4
27	30.4	31.1	29.1	29.4

5 離婚

平成 27 年の離婚件数は 1,022 件で、前年の 966 組から 56 組増加した。離婚率（人口千対）は 1.48 で、前年の 1.40 を 0.08 上回った。

離婚率の年次推移をみると、昭和 42 年までは低下傾向にあったが、その後は増減を繰り返しつつ上昇し、平成 15 年には過去最高の 1.71 を記録した。その後増減を繰り返しほぼ横ばいに推移している。また、全国平均と比べるとはるかに低くなっている（図 9）。

図 9 離婚率の年次推移

